

光市記者発表資料

令和6年7月11日

件 名	「第19回 平和の鐘を鳴らそう イン ひかり」の開催について
内 容	

光ユネスコ協会では、標記事業を下記のとおり開催しますので発表します。

記

- 1 趣 旨 別紙参照
- 2 日 時 令和6年7月20日（土）9時00分から
- 3 場 所 大楽寺（光市浅江土井299）
- 4 主 催 光ユネスコ協会
- 5 次 第
 - (1) 開会のことば
 - (2) ユネスコ会員綱領唱和
 - (3) 主催者あいさつ
 - (4) 来賓等あいさつ
 - (5) わたしの平和宣言&平和祈念の鐘
 - (6) ユネスコの歌
 - (7) 閉会のことば

◆問合せ◆ 光市教育委員会 文化・社会教育課文化振興係（事務局）
担当：山下 俊一
(0833) 74-3607

《第19回 平和の鐘を鳴らそう イン ひかり》

光ユネスコ協会

会長 矢野 浩

＜事業の趣旨＞

2000年、ユネスコ（国際連合教育科学文化機関）が提唱し国連が定めた「平和の文化国際年」では、戦争や争いがない21世紀をつくっていくために私たち一人ひとりができることから行動していくことを呼びかけました。さらに2001年から始まった「世界の子どもたちのための平和の文化と非暴力の国際10年」は、これからの世界を担う子どもたちに地球環境破壊まで含む全ての暴力を否定し平和をつくっていこうと呼びかけています。

また、日本ユネスコ協会連盟では、2000年、「平和の文化国際年」のキャンペーン事業として様々な運動を行いました。中でも「平和の鐘を鳴らそう」への反響は大きく、この盛り上がりを受けて日本ユネスコ協会連盟では、2003年度から本事業を「世界の子どもたちのための平和の文化と非暴力の国際10年」の主要事業と位置付け、特に子ども達を対象にしてこの運動を広げていくことにしました。

こうした中、光ユネスコ協会は、音による“平和への祈りと願い”を表現することを目的に、「平和」への決意を固め行動を起こすべく、“平和祈念の鐘”を鳴らそうと呼びかけるものです。

つきましては、本事業の趣旨をご理解いただきますよう、ご案内申し上げます。